

広報 いんざい

1.15

No. 655
平成 22年
(2010)

■毎月2回 1日・15日発行
■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班
■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2
☎0476@5111(代) FAX0476@7242
■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>
■電子メールアドレス home@ml.city.inzai.chiba.jp

人口と世帯	人口	66,209人	(118)
	男	32,832人	(54)
	女	33,377人	(64)
	世帯	23,868世帯	(31)
—平成22年1月1日現在— ()内は前月との比較			



▶習志野高校吹奏楽部の記念演奏会など、華やかに行われた記念式典

◀習志野高校吹奏楽部の伴奏のもと、力強く校歌を歌う原山中の在校生と卒業生・関係者



原山中学校が創立20周年

千葉ニュータウンで たくましく20年

去る平成21年12月12日、原山中学校において、創立記念式典が催されました。「豊かな心とたくましく生きる力をもつ生徒の育成」を目標に掲げる同校が、千葉ニュータウンの街並みのなかで力強く20周年を迎えました。

原山中学校は、平成2年4月に船穂中学校から分離し、創立されました。また、当時の生徒数は328人。市制が施行された平成8年には、生徒数588人に。現在の生徒数は301人で、生徒たちはこれまで育まれた伝統を胸に勉学、運動そのほかの活動に励んでいます。

この学校で特徴的なのは、毎朝行われる「朝読」。朝8時10分になると生徒1人ひとりが、黙々と読書する姿が見受けられます。

式典は二部構成で、まず第一部では来賓からの祝辞の後、生徒による宇宙連詩の発表、ユネスコ協会の記念講演が行われました。記念講演では、成田ユネスコ協会の木川氏から「地球上で暮らす、まだ会ったことのない友達のことを考えたことがありますか。ほかの国には、教育も満足に受けられない友達がたくさんいます。この機会に、考えてみてください」と話がありました。

続いて第二部は、習志野市

立習志野高校吹奏楽部による記念演奏会。第57回全日本吹奏楽コンクールで金賞を受賞するなど、数々のコンクールで優秀な成績を収めた同校吹奏楽部。マーチングバンドシヨを披露するなど、記念式典に花を添えました。

式典の最後には、習志野高校吹奏楽部の伴奏のもと、原山中の在校生が一同に校歌を斉唱。華やかな記念式典は、閉幕となりました。



▶原山中の校章。中央の三角形と下部にある3本線は自主協調・奉仕を意味しています

プラスチック製容器包装の排出は適正に

市および印西地区環境整備事業組合では、プラスチック製容器包装の分別収集を実施し、家庭から排出されるごみの重量比で約2〜3割、容積比で約6割を占めるといわれる容器包装廃棄物の再資源化に努めています。

今後ともごみの減量化・資源化のため、適正排出にご理解とご協力をお願いします。



▲プラスチック製容器包装の表示マーク

【プラスチック製容器包装とは】

主としてプラスチック製の容器包装(ペットボトルを除く)であって、商品を入れたもの(容器や包んだもの)

▼お菓子の外袋、個別包装、包装フィルムなど▼シャンプー、食器洗剤・乳酸飲料、ン

明るい選挙書き初め展

市内の小・中学生のみなさんに、選挙に対し親しみをもちてもらうため、「明るい選挙書き初め展」の入賞作品を展示します。

ぜひお越しください。

- ◎期間：1月27日(水)〜2月9日(火)。
- ◎会場：ふれあい文化館(原)。
- ◎選挙管理委員会(☎内線440)。



創立当初からの生徒会のスローガンは「自主」「協調」「奉仕」。将来の印西市を支える

リサイクルしよう 携帯電話



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS端末には金、銀、銅などの希少金属が含まれており、貴重な資源として再利用が出来ます。不要となった携帯電話・PHSは、このマークのある専売店ショップにて無償で回収しますので、リサイクルに協力をお願いします。

る中学生が、これからも同校から巣立っていくことでしょ

造園組合がシクラメンを寄贈

去る平成21年12月4日に、印西市造園組合から、シクラ



シクラメンを囲んで造園組合の役員のみなさんと、山崎市長(前列中央左)

メンの鉢植えを寄贈していただきました。

寄贈されたシクラメンは、市役所1階ロビーに飾られ、訪れるお客様の目を楽しませてくれます。



寄贈されたシクラメン

お知らせ

募集

任期付職員の登録選考

市では、4月から市役所や市の出先機関で勤務する職種の任期付職員の登録選考を実施します。

合格者は任期付職員登録者名簿に登録され、登録順位により任期付職員として勤務していただきます。

ただし、名簿に登録されても採用されない場合があります。

●募集条件：左上表を参照。
●申し込み：1月15日(金)～2月1日(月)、印西市任期付職員採用選考申込書に必要事項を記入し(写真貼付)、左記まで(郵送の場合は当日消印有効、持参の場合は土・日曜日を除く、午前9時～午後5時)。

●採用選考案内を、左記または各出張所・公民館の窓口で1月15日(金)から配布(休日、休館日を除く)。市ホームページからもダウンロード可。

●総務課人事職員班(〒270-1139 印西市大森2364-2・☎内線432)。

●業務内容：保育業務。
●勤務場所：市立保育園。
●対象：左表を参照。

●申し込み：履歴書(自筆で写真貼付)と有資格者は資格証明書の写しを左記まで持参。

●保育課保育班(☎内線223)。

学童保育指導員

学童クラブでは、学童保育指導員(非常勤職員)として勤務できる人を募集しています(登録制)。

●勤務時間：(シフト制)通常下校時～午後7時。土曜日および夏休みなどの期間は、午前8時～午後7時。
●時給：830円(規定により通勤手当あり)。

●対象：心身共に健康な65歳未満の人で、保育に対する理解が深く、熱意のある人。

●申し込み：随時受け付け。履歴書(自筆で写真貼付)および登録用紙(左記で配布)。

●必要事項を記入し、左記まで持参または郵送。
●保育課管理班(〒270-1139 印西市大森2364-2・☎内線224・225)。

保育園の非常勤職員

市立保育園で勤務する、保育士などの非常勤職員を募集します(登録制)。

●業務内容：保育業務。
●勤務場所：市立保育園。
●対象：左表を参照。

●申し込み：履歴書(自筆で写真貼付)と有資格者は資格証明書の写しを左記まで持参。

●保育課保育班(☎内線223)。

●左記の資格の無い人

資格条件	保育士、保健師、看護師のいずれかの資格を有する人	左記の資格の無い人
勤務時間	【平日】午前7時～午後7時 【土曜日】午前7時～午後5時 ※園の状況によって相談	【平日】午前7時～9時30分、午後4時～7時 【土曜日】午前7時～9時30分、正午～午後5時 ※延長保育の時間で、園の状況によって相談
時給	【保育士】910円 【保健師】1,180円 【看護師】1,140円	830円
その他	規定により、通勤手当の支給、年次休暇の付与あり。	

保育園非常勤職員資格条件と勤務時間

資格条件	保育士、保健師、看護師のいずれかの資格を有する人	左記の資格の無い人
勤務時間	【平日】午前7時～午後7時 【土曜日】午前7時～午後5時 ※園の状況によって相談	【平日】午前7時～9時30分、午後4時～7時 【土曜日】午前7時～9時30分、正午～午後5時 ※延長保育の時間で、園の状況によって相談
時給	【保育士】910円 【保健師】1,180円 【看護師】1,140円	830円
その他	規定により、通勤手当の支給、年次休暇の付与あり。	

学童クラブ一覧

名称	所在地および電話番号
木川学童クラブ	木川二丁目6番地 ☎468592
原山学童クラブ	原山三丁目4番地 ☎463966
木下学童クラブ	木下1475番地 1 ☎420061
小倉台学童クラブ	小倉台二丁目3番地 ☎466031
西の原学童クラブ	西の原三丁目14番地 ☎461395
高花学童クラブ	高花二丁目4番地 ☎461147
内野学童クラブ	内野一丁目1番地 ☎465671
大森学童クラブ	大森3412番地 2 ☎425814
原学童クラブ	原三丁目5番地 ☎476220
※小林学童クラブ	小林北五丁目12番地 1 ☎808677

※小林学童クラブは指定管理者が管理。

福祉

学童クラブの入所

学童クラブでは、放課後、保護者などが家庭にいない児童を対象に保育を行っています。学童保育指導員の下で宿題や読書をしたり、外で遊んだりしながら、学年を問わず集団で伸び伸び生活し、多くの体験をすることができま

●学童クラブの名称および所在地：左表を参照。
●入所資格：市内の小学校に就学中で、夫婦共働きなどのため、保護者など、ほかに監護する人がいない家庭の児童、または保護者や家族が疾病などのため、家庭で適切な監護を受けられない児童(同居の祖父など)が保育できると認められる場合には入所できな

●申し込み：4月から入所する場合、2月26日(金)まで(期限厳守)。年度途中で入所する場合は、入所希望日の2週間前までに、必要書類を左記まで持参、または郵送。

●各施設の入所状況により希望以外のクラブを紹介する場合があります。

●保育課管理班(〒270-1139 印西市大森2364-2・☎内線224・225)。

●自立支援医療(精神通院医療)の受給者証更新をする人へ

自立支援医療(精神通院医療)について、4月支給認定分の再認定申請から、必要書類である診断書の提出が、2年に1回の提出に改正されました。

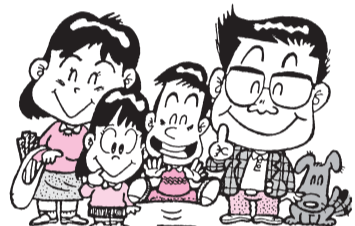
対象者は有効期間の終了日が、平成22年3月31日(以降平成22年3月31日を含む)の人です。

ただし、有効期間が過ぎた場合や病名や治療方針に変更がある場合(担当医に事前確認)は診断書が必要です。

※再認定申請の手続きはこれまでと変わらず毎年必要。有効期限の3カ月前から申請が

狂言とコントのコラボレーション。出演者は野村万蔵、南原清隆、佐藤弘道、さとう珠緒、セイン・カミユほか。

◆障害者差別に関する相談窓口◆
●日時：月～金曜日・午前9時～午後5時。
●会場：印旛健康福祉センター(佐倉市)。
●印旛健康福祉センター(相談専用電話043-486-5991・FAX043-2222-4133・Eメールsjoure@mb.pref.chiba.lg.jp)。



肝臓機能障害のある人へ

重度の肝臓機能障害がある人の中で、一定の基準を満たした人を千葉県で身体障害者と認定し、4月から身体障害者手帳の交付を行います。

交付申請は、市で受け付けします。手続きなど、詳しくは左記まで。

●千葉県障害福祉課(☎043-2223-2307)、市社会福祉課障害福祉班(☎内線258)。

●申し込み：4月から入所する場合、2月26日(金)まで(期限厳守)。年度途中で入所する場合は、入所希望日の2週間前までに、必要書類を左記まで持参、または郵送。

●各施設の入所状況により希望以外のクラブを紹介する場合があります。

●保育課管理班(〒270-1139 印西市大森2364-2・☎内線224・225)。

●自立支援医療(精神通院医療)の受給者証更新をする人へ

自立支援医療(精神通院医療)について、4月支給認定分の再認定申請から、必要書類である診断書の提出が、2年に1回の提出に改正されました。

対象者は有効期間の終了日が、平成22年3月31日(以降平成22年3月31日を含む)の人です。

ただし、有効期間が過ぎた場合や病名や治療方針に変更がある場合(担当医に事前確認)は診断書が必要です。

※再認定申請の手続きはこれまでと変わらず毎年必要。有効期限の3カ月前から申請が

狂言とコントのコラボレーション。出演者は野村万蔵、南原清隆、佐藤弘道、さとう珠緒、セイン・カミユほか。

1/31(日) 現代狂言IV
一般席1席につき2歳までのお子様1人までは膝上無料。なお、座席が必要な場合はチケットをご購入ください。
●日時：1月31日(日)・午後3時30分開演(開場は3時)。
●入場料：一般3,000円、子ども(3歳から小学生まで)1,000円。
※チケットは各プレイガイドで発売中。

2/10(水) 16ミニ映画会「60歳のニブレット」
出演：中村雅俊、原田美枝子ほか。監督：深川栄洋。
●日時：2月10日(水)・午後1時30分上映(開場は1時)。
●入場料：無料(全席自由)。

プレイガイド
文化ホール
中央公民館
中央駅前公民館
小林公民館
そうふけ公民館
☎文化ホール(☎8811)。
※各プレイガイドで売り切れの際は、文化ホールへお問い合わせください。※電話予約の受け付けは、文化ホールのみです。

●会場：①②共に船橋市福祉サービス公社。
●定員：①②共に40人ずつ。
●受講料：①20,000円 ②30,000円(テキスト代込み)。

●申し込み：1月15日(金)から電話で左記へ(先着順)。
●申し込み：1月15日(金)から電話で左記へ(先着順)。
●申し込み：1月15日(金)から電話で左記へ(先着順)。

●期日：①2月11日(木)、13日(土)、3月6日(土)の3日間と、ほか演習1日の全4日間。
●2月11日(木)、21日(日)、27日(土)の3日間。

●期日：①2月11日(木)、13日(土)、3月6日(土)の3日間と、ほか演習1日の全4日間。
●2月11日(木)、21日(日)、27日(土)の3日間。

●期日：①2月11日(木)、13日(土)、3月6日(土)の3日間と、ほか演習1日の全4日間。
●2月11日(木)、21日(日)、27日(土)の3日間。

講座・催し

北千葉道路

リレーパネル展

「北千葉道路」を詳しく知っていただくため、沿線市町をリレー形式でつなぐパネル展を開催します。

●期日：2月1日(月)～5日(金)
●会場：市役所1階ロビー。

※北千葉道路に関する問い合わせは、関東地方整備局千葉国道事務所計画課(☎043-287-0314)。

企画政策課交通政策室(☎内線473)。

千葉ニュータウンで野鳥観察会

楽しみながら自然とふれあう第5回自然探検隊を千葉ニュータウン調整池周辺で開催します。

●日時：2月6日(土)・午前9時30分～11時30分。

●対象：原則、市内在住・在勤の人(未就学児は保護者の同伴が必要)。

●定員：30人程度。

●参加費：100円(保険料)。

●その他：歩きやすい靴と

服装で、筆記用具、双眼鏡(自宅にあれば)持参。

●申し込み：1月25日(月) (当日消印有効)までに①住所②参加者全員の氏名③年齢④職業(学年)⑤連絡先電話番号を明記し、はがき、またはFAX、Eメールで左記まで。

※詳細は、後日連絡。

●会場：後日連絡。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

●期日：2月1日(月)～5日(金)

●会場：市役所1階ロビー。

2010年世界農林業センサスにご協力ください
農林水産省では、平成22年2月1日現在で、「2010年世界農林業センサス」を実施します。この調査は、我が国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。
1月中旬から農林業関係者のみなさまのところに「調査員証」を携行した調査員がお伺いしますの願いで、ご協力をお願いいたします。
農林水産省 農林部 農林政策課 調査員証 発行班 (☎内線462・463)。

「ザ・探求マン」〜七宝焼きに挑戦〜
七宝焼きで色鮮やかなキーホルダーを作ってみよう。
●日時：2月6日(土)・午後1時～3時。
●会場：ふれあい文化館(原)。
●対象：市内在住の小学生(保護者の参加も可)。
●定員：20人。
●参加費：1人につき500円(材料費。保護者1人、子2人なら3人分1,500円、当日徴収)。

甲種防火管理新規講習
●日時：2月18日(木)・19日(金)
●会場：中央公民館。
●定員：各講座30人ずつ。
●申し込み：電話または左記窓口まで(先着順)。
●中央公民館(☎29911)。

環境
飼育犬には登録と狂犬病予防注射を
狂犬病の発生を予防し、まん延を防ぐため、飼い主は、次のことを守り、責任をもって適正に飼ってください。
①犬の登録(狂犬病予防法)
：生後91日以上の犬には、生涯1回の登録をしてください。
手続きは、市生活環境課で行っています。

市民アカデミー公開講座
①「環境問題と食糧」
環境汚染が健康や食糧に与える影響などについて考えます。
●日時：1月23日(土)・午前10時～正午。
●講師：堀江義一氏(千葉県環境学習アドバイザー)。

和装本を作ろう！
大森図書館では、和装本に親しんでもらうための講座を開催します。ぜひご参加ください。
●日時：2月14日(日)・午前9時～正午。
●会場：文化ホール。
●対象：成人。
●定員：20人。
●講師：横山謙次氏(市文化財審議会委員)。

いんば沼フォーラムinやちよ
(財)沼沼環境基金および八千代市主催の環境フォーラム。
●日時：2月6日(土)・午後1時30分～5時(受け付け0時20分)。
●会場：八千代台文化センター。
●定員：200人(先着順)。

排水設備(水酸化)工事は「指定下水道工事店」で
市では、排水設備(水酸化)工事に必要な専門的知識と技術を持ち、適切な工事の施工と事務手続きを行うことのできる業者を「指定下水道工事店」として指定し、指定工事店以外では排水設備等の工事を行ってはならないとしています。

「ミニ・ガイド」
●参加費：500円。
●期日：2月7日(日)・午前10時～正午。
●会場：成田中央公民館。

排水設備(水酸化)工事は「指定下水道工事店」で
市では、排水設備(水酸化)工事に必要な専門的知識と技術を持ち、適切な工事の施工と事務手続きを行うことのできる業者を「指定下水道工事店」として指定し、指定工事店以外では排水設備等の工事を行ってはならないとしています。

税金
償却資産の申告はお早めに
償却資産(事業用資産)の申告期限は、2月1日(月)までです。
まだ提出していない人(個人・法人)は、お早めにお願います。
※詳しくは左記まで。
●資産課税課家屋班(☎内線264・265)。

お詫びと訂正
『広報いんざい』平成22年1月1日号「7ページ目「保育園の入園の申し込み」の「市内保育園一覽」で「民間」認定こども園しおん保育園の電話番号を「☎66600」と記載しましたが、正しくは「☎1329」です。
また、同ページ中「ミニ・ガイドパートII」に掲載された「新春初詣ウォーク」の日時で「1月16日(日)」と記載しましたが、正しくは「1月16日(土)」です。
お詫びと共に訂正させていただきます。

災害の備えと準備を再確認「防災とボランティア週間」
平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を機に、毎年1月17日は「防災とボランティアの日」、1月15日～21日は「防災とボランティア週間」とされています。
これは国民が、災害時におけるボランティア活動および自主的な防災活動について、広く認識を深め、災害への備えの充実強化を図ることを目的として設けられました。
この機会に、家族みんなで地震への備えや心構えについて話し合ってみましょう。
●防災課防災班(☎内線453)。

ミニ・ガイド
●参加費：500円。
●期日：2月7日(日)・午前10時～正午。
●会場：成田中央公民館。

排水設備(水酸化)工事は「指定下水道工事店」で
市では、排水設備(水酸化)工事に必要な専門的知識と技術を持ち、適切な工事の施工と事務手続きを行うことのできる業者を「指定下水道工事店」として指定し、指定工事店以外では排水設備等の工事を行ってはならないとしています。

税金
償却資産の申告はお早めに
償却資産(事業用資産)の申告期限は、2月1日(月)までです。
まだ提出していない人(個人・法人)は、お早めにお願います。
※詳しくは左記まで。
●資産課税課家屋班(☎内線264・265)。

印西市生き生き職場体験学習② ケーブルテレビ「らーばんねっと」

「これまでもテレビ放送に
関心の高い生徒が参加されて
います」と語る「らーばんね
っと」の山本さんに体験学習

ほっと レポート

広報レポーター:宇野 建夫(小倉台)

の内容などをお聞きしました。
一日目は、ケーブルテレビ局
とはどんなところか。番組制
作の流れなどの説明、実際の
スタジオ機材を使っている編
集作業も体験します。二日目は
今回の同行取材です。市内の
特別養護老人ホーム「みどり
荘」で、同級生が行っている
職場体験の様子をテレビカメ
ラを使ってレポートします。
午後は牧の原にあるスパー
マーケット「ジャパニミート」
での職場体験の様子をレポー
トを予定。参加する生徒は木
川中学校2年生の東美優さん
安田花絵さん、山崎裕也くん
です。



▲前列左から山崎くん、安田さん、東さん、後列左かららーばんねっとの三浦さん、山本さん

▶三浦さんの指導で撮影する山崎くん

玄関でのオープニングのこ
の撮影からです。カメラ
は三浦さんが回し「ハイ、ス
タート」で山崎くんのコメン
ト。やや緊張気味なのか、1

回、2回とNG、3回目にな
るとか「OK」と、三浦さん
の声で山崎くんもほっと息
を吐いてホールで行われるリ
ハビリ体操。高齢者のみなさ
んが車椅子に乗ってトレーナ
ーの先生を囲んでいます。こ
の輪の中に、「みどり荘」で



体験学習の生徒3人が、高齢
者のみなさんに付き添い一人
ひとり丁寧に話しかけていま
す。ここでは、山崎くんがカ
メラマン。三浦さんの指導の
下、撮影を進めます。高齢者
のみなさんも、ちよど孫の
世代との会話にうれしそう
うでした。

ロビーに戻り、「みどり荘」
で体験学習をしている渡辺く
ん、佐野さん、松田さんへの
インタビュー撮影です。

最初は山崎くんが、渡辺く
んをインタビュー。相手の目
線とカメラの位置を意識して
自然な映像になるようにと三
浦さんが細かく指導。何度か
撮り直すうちに、徐々にまと
まってきました。続いて東さん
が佐野さんに聞くカット。質
問と答えが自然につながるよ
うに、と三浦さんが教えてく
れました。相手の言葉を受け
取って次の質問につなげると
いう難しいところです。安田

さんが松田さんにマイクを向
け「みどり荘を選んだ理由は
なんですか？」と質問すると
「これから高齢者が増えてい
くので、介護の仕事が大事に
なると思ったからです」と松
田さん。
最後に「みどり荘」の介護
福祉士青野さんに、東さんが
インタビュー。「3名の生徒さ
んの働きぶりもしっかりして
いて感心しています。介護の
仕事は思いやりが大事ですが、
生徒のみなさんは、高齢者と
の会話も上手にできています。
将来福祉の仕事に就いてくれ
るとうれいですね」と語っ
てくれました。
中学2年生といえは14歳の
希望の溢れた世代。自分
の将来について、具体的に考
える機会を持つことの大切さ
を改めて感じた取材でした。

リサイクル情報広場

掲載情報は平成21年12月25日現在
園生活環境課クリーン推進班(☎内線363)

- ◆ゆづりませ情報(有料の物は希望価格)
 - ▲背広上下(紺・要相談)▲背広上下(黒・要相談)▲背広上下(ダークグレー・要相談)
 - ▲木製ハイチェア(2千円)▲エレクトーン(要相談)▲きかり幼稚園制服(要相談)
 - ▲スノーボードとブーツ(2組・それぞれ3千円)▲柏日体大高校セーターとベスト(要相談)
 - ▲ノートパソコン(2万4千円)▲冷凍冷蔵庫(要相談)▲テレビ(2台・それぞれ無料)
 - ▲印西中学校女子制服スカート(夏・冬用・無料)。
- ◆さがしています情報
 - ▲全自動麻雀卓▲印旛高校女子制服▲ノートパソコン▲県立我孫子高校指定セーター
 - ▲麻雀卓▲印西しおん幼稚園男子制服(115cm)▲電子ピアノ▲小林中学校女子制服(MかL)
 - ▲小林中学校女子体操服(MかL)▲幼児用自転車▲きかり幼稚園制服、体操服など。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバックを持参しましょう。

いんげん思い出し 写真館



広報レポーター:藏元 三四郎(大森)

上の写真が撮影されたのは昭和37年(1962年)。当時の印西町の世帯数は3,201世帯、男性8,508人、女性8,682人で合計17,190人(3月末)。写真中の後ろ姿の女性は、そのお一人でしょうか。千葉ニュータウン地区の事業計画が制定されたのは昭和41年(1966年)。ニュータウンはまだ原野で、北総線は影も形もありません。

この写真を撮影した人は、ある地区の四つ角に立っています。郷愁をそそるこの町並みも、祭りの日は一転します。当時は成田や船橋からも見物客が訪れ、大混雑。それぞれの通りから御輿が集結し、この場所でクライマックスを迎えました。右側の飲食店の2階窓には見物客が鈴なり、興奮が高まります。

そんな思い出話をお聞きしたのは、このお店の女将さんだった伊藤雅子さん。雑貨屋から始まり、飲食店まで120年の歴史があるそうです。地域に根付き、親しまれ、2階の座敷では地元の人たち以外にも官公庁の宴会、議員の会合が開催されました。近くにあった川では川エビやフナが獲れ、お店で出したそうです。「お酒を飲んで泥酔した馬方が荷車に乗ると、帰り道を覚えている馬が、勝手に主人を家まで運んでいった」と面白いエピソードも。

しかし、何度か増改築を重ねたこのお店、残念ながら昨年取り壊されてしまいました。改築のたび、店名が刻まれた皿や徳利を記念に持ち帰る人が多く、小粋な玄関、唐破風の下に飾られた櫛の看板は今も所在不明です。

平成8年(1996年)に市制を施行した印西市の人口は、現在6万6千人を超えました。その賑わいの原点がここにありま

さて、ここはどこでしょうか?

《12月15日号の解答》



▲答えは「木下河岸」。左写真とは角度は異なりますが、現在(右写真)は河岸もなくなり、大きな木も生え、利根川の形も変わっています。

文芸コーナー

短歌

加藤恵美子選

フロアーの木目の模様は父に見え母にも見えて霜月の尽
黄葉せる大豆の葉群に置く露の朝の光に冷ゆる寂しさ
大学のキャンパス内の並木道銀杏の落葉にくつ音さやぐ
今日来ればこすもす畑に丈低き返り花咲く色あざやかに
また来てね子等の笑顔に託児所に紙芝居持ちまた訪ね行く
原 大西智恵子

俳句

五十嵐正雄選

恙なき証を綴る日記買う
落葉着て眠る古墳や遠筑波
ナウマン象出土の沼や初霞
年とれどあいも変らぬ歳の暮
鯛焼きの袋のぬくき五ツ入り

原 山 片岡 芳子
小林 浅間 榎本 聖彦
内 野 葛西 節子
大 森 石井 章夫
大 塚 廣島 直之

〈短歌・俳句をお寄せください〉

一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。